

1. 位取り記数法と漸近記法

- b を 2 以上の整数とする. 正の整数 n が

$$n = \sum_{i=0}^{m-1} a_i b^i \quad (m \text{ は正の整数, } a_i \in \{0, 1, \dots, b-1\}, a_{m-1} \neq 0)$$

を満たすとき, $n = (a_{m-1} \dots a_1 a_0)_b$ と表し, これを n の b 進表記という. この記数法を b 進法という.

- 関数 $f(n), g(n)$ を考える.
 - ある実数 $c > 0$ と非負整数 n_0 が存在して, 任意の非負整数 n に対し,

$$n \geq n_0 \implies 0 \leq f(n) \leq cg(n)$$

が成り立つとき,

$$f(n) = O(g(n))$$

と表す.

- 任意の実数 $c > 0$ に対し, ある非負整数 n_0 が存在して, 任意の非負整数 n に対し,

$$n \geq n_0 \implies 0 \leq f(n) \leq cg(n)$$

が成り立つとき,

$$f(n) = o(g(n))$$

と表す.

問題

(解答に際して, その問題より前にある問題の結果を用いてもよい.)

1-1. 2 進法で表された次の数を 10 進法で表せ.

$$(a) (1100)_2 \quad (b) (11011)_2 \quad (c) (101010)_2$$

1-2. 10 進法で表された次の数を 2 進法で表せ.

$$(a) (9)_{10} \quad (b) (30)_{10} \quad (c) (53)_{10}$$

以下の問題では, 10, 11, ..., 15 を 16 進法で表すのに A, B, ..., F を用いる.

1-3. 16 進法で表された次の数を 10 進法で表せ.

$$(a) (D6)_{16} \quad (b) (213)_{16} \quad (c) (EB0F)_{16}$$

1-4. 10 進法で表された次の数を 16 進法で表せ.

$$(a) (46)_{10} \quad (b) (2530)_{10} \quad (c) (42221)_{10}$$

1-5. 関数 $f(n), g(n)$ を考える. ある非負整数 N が存在して, $n \geq N$ を満たす任意の非負整数 n に対して, $f(n) \geq 0, g(n) > 0$ が成り立つとする. 有限な極限值

$$M = \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{f(n)}{g(n)}$$

が存在するならば, $f(n) = O(g(n))$ が成り立つことを示せ. (逆は成り立たないことに注意せよ.)

1-6. 関数 $f(n), g(n)$ を考える. ある非負整数 N が存在して, $n \geq N$ を満たす任意の非負整数 n に対して, $f(n) \geq 0, g(n) > 0$ が成り立つとする. このとき, 以下は同値であることを示せ.

$$(a) \lim_{n \rightarrow \infty} \frac{f(n)}{g(n)} = 0.$$

$$(b) f(n) = o(g(n)).$$

1-7. 次の式が成り立つことを示せ.

$$(a) 10n^3 - 9n^2 + 4n = O(n^3).$$

$$(b) (\log n)^2 = o(n).$$

1-8. 次の式が成り立つことを示せ.

$$(a) \frac{1 + |\sin n|}{n} = O\left(\frac{1}{n}\right).$$

$$(b) 2^n + n^5 + \log n = o(3^n).$$

1-9. 関数 $f(n), g(n)$ を考える. ある実数 $m > 0$ と非負整数 N が存在して, $n \geq N$ を満たす任意の非負整数 n に対して, $\log f(n) \geq 0, \log g(n) \geq m$ が成り立つとする. このとき, $f(n) = O(g(n))$ が成り立つならば, $\log f(n) = O(\log g(n))$ が成り立つことを示せ.

1-10. $f(n) = O(g(n))$ は成り立つが, $2^{f(n)} = O(2^{g(n)})$ は成り立たないような関数 $f(n), g(n)$ の例を挙げよ.